

# 令和2年度の収入支出決算

## 健康保険

令和2年度は2年ぶりに黒字決算となりました。

収入においては、当初の予算より平均標準報酬月額が減少となったものの、被保険者数と賞与額の増加により保険料収入が増加しました。

また、支出においては、高齢者への納付金は依然として高負担な状態が続いているものの、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えから医療費等の支出額が減少しました。以上のことから一般勘定の経常収支では126,327千円の黒字となり収支差引では準備金からの繰り入れも含め決算残金は350,183千円となりました。

### 主な収入

#### 健康保険収入

被保険者のみなさんと事業主から納めていただいている健康保険料です。4,425,424千円で、収入全体の93.7%を占めています。

#### 繰入金

法定準備金より111,802千円繰入しました。収入全体の2.4%です。

### 主な支出

#### 事務費

当健康保険組合事務局の運営にかかる諸経費と組合会関係費で75,060千円で、支出全体の1.7%でした。

#### 保険給付費

みなさんやご家族の方が病気や怪我をしたときの医療費、傷病手当金・出産育児一時金といった各種現金給付等に充てられる費用です。2,044,095千円で、支出全体の46.8%を占めております。

#### 納付金

高齢者医療制度等に拠出するための支出で、1,986,973千円でした。

★前期高齢者納付金(65～74歳までの方の医療費を支えるために)

★後期高齢者支援金(75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度へ)

これらは支出全体の45.5%となり保険給付費と合わせると支出全体の92.2%を占めており、依然として高齢者への納付金の負担増は続いております。

#### 保健事業費

人間ドック等健康診査を中心とした保健事業では、199,704千円で支出全体の4.6%でした。

## 介護保険

当健康保険組合が国に納付する介護給付費が435,713千円で、元年度より47,233千円の増となっております。

## 決算残金処分

### 一般勘定

●準備金繰入	350,049千円
●財政調整事業繰越金	134千円

### 介護勘定

●準備金繰入	3,227千円
--------	---------

今後も、健康経営優良法人への認定及び、データヘルス事業による効果的な保健事業等、事業所や加入者の皆さんの協力のもと、保険者機能を十分に発揮できるよう一層の取り組みを行ってまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。